

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

法面対策をします

地元の声

- ・急勾配の斜面が住居と近く、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)
- ・雨が降ると土砂が流出してくるので対策してほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所:みなかみ町湯原
- 事業内容:法面工 A=190m²
- 事業期間:令和7年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

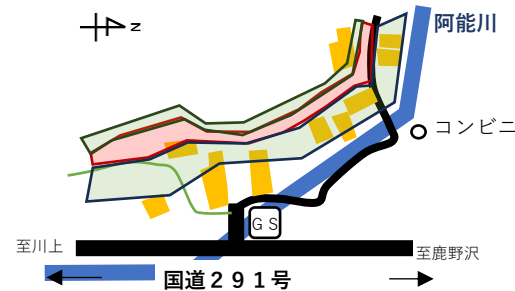
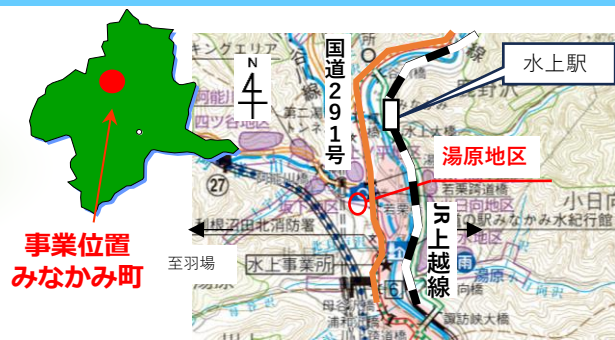
事業後

- ◆ 法面対策をすることにより、斜面を安定させ、かけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和8年3月末現在)



- : 保全対象
- : 被害想定区域
- : 急傾斜地

今、何をしているか

令和8年度は、法面の用地測量を行います。



斜面の状況

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	10戸

実施後(目標)
0戸